

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 特任研究員の公募

【求人内容】

[プロジェクトの説明]

環境研究総合推進費（2-1802）課題「GOSAT-2 と地上観測による全球のメタン放出量推定と評価手法の包括的研究」（研究代表者：齋藤尚子）では、GOSAT、GOSAT-2 等の衛星のメタンの気柱平均濃度および鉛直濃度分布データと地上観測データを用いて、大気輸送モデルによるトップダウン手法に基づいた全球のメタン放出量の推定確度及び精度を改善することを目的とした研究を行います。

[業務内容]

GOSAT 等の人工衛星のメタン濃度データを解析して、自然起源及び人為起源のメタンの大気中の動態を明らかにする研究業務に従事する。衛星観測によるメタン濃度データと、大気輸送モデルによるシミュレーション計算や地上観測で得られたメタン濃度データを比較し、メタンの発生プロセスやメタンの大気中の輸送過程に関する研究を行う。

[募集人員（職名・採用人数）]

特任研究員 1名

[着任時期]

2019年4月1日以降、できるだけ早い時期

[雇用期間]

採用日より2020年3月31日まで。なお、プロジェクト、勤務実績等の状況により、年度単位で更新あり（ただし、最長で本プロジェクトが終了する2021年3月31日まで）。

【研究分野】

数物系科学（地球惑星科学）、環境学（環境解析学）、複合領域（地理学）

【職種】 研究員・ポスドク相当

【勤務形態】 非常勤（任期あり）

研究実績等によっては常勤職での雇用の可能性もあります。

【勤務地】 千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学環境リモートセンシング研究センター

【応募資格】

- ・採用時に博士の学位を有する、もしくは採用時まで取得できる見込みであるか、またはそれに相当する業績を有すること。（国籍不問）
- ・地球環境に関心があり、研究内容に関係する分野（気象学、大気化学、環境科学、地球科学など）に関して学士レベル以上の知識を有すること。
- ・Linux 等でのプログラム作成やデータ処理の経験があること。

【待遇】

[採用後の待遇（勤務時間、給与、休日、保険等）]

国立大学法人千葉大学特定雇用職員就業規則に準拠します。

[勤務時間]

週 5 日、1 日 7 時間半程度

[給与等]

国立大学法人千葉大学特定雇用職員給与規定に準拠します（月額で概ね 37 万円程度、通勤手当等の諸手当含む）。

[休日]

土・日曜日、国民の祝日、年末年始

[有給休暇]

国立大学法人千葉大学特定雇用職員就業規則に準拠します。

[保険等]

厚生年金・健康保険（研究実績等により常勤職での雇用の場合は文部科学省共済組合）、雇用保険、労災保険に加入。

【募集期間】2019 年 3 月 15 日必着。ただし、締切以前であっても、適任者の採用が決まり次第、募集を停止することがあります。

【応募方法（提出書類、書類提出方法・送付先）】

[提出書類]

①履歴書（本学様式および記入要領を本学ホームページからダウンロードして作成すること。）1 部

http://www.chiba-u.ac.jp/general/recruit/recruit_staff/staff/resume/index.html

②研究業績一覧（自由形式、査読付原著論文・国際会議プロシーディングス・口頭発表等

に分類して記載すること。) 1部

- ③主要論文別刷りまたはコピー (3編以内) 各1部
- ④これまでの研究の概要 (自由形式、A4判1~2枚程度) 1部
- ⑤所見を求められる方2名の氏名と連絡先 (メールアドレス) 1部

[書類提出先]

提出書類を下記の宛先までご郵送下さい。なお、封筒に「特任研究員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で郵送願います。

〒263-8522

千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 齋藤尚子

[選考内容 (選考方法、採否の決定)、結果通知方法]

書類審査および面接 (面接を行う場合は個別に連絡をします。面接のための旅費は応募者の負担となります。)

[連絡先 (担当者所属、役職、氏名、e-mail)]

千葉大学環境リモートセンシング研究センター

准教授 齋藤尚子

e-mail: nsaitoh (半角で @faculty.chiba-u.jp を付けて下さい。)

【備考】

- ・提出して頂いた書類は返却致しませんので、予めご了承下さい。
- ・提出して頂いた書類は、採用審査の用途に限り使用致します。